

2023年度 魚住まちづくり協議会 事業計画

■ビジョン/スローガン■

(2015~2024年 10ヶ年まちづくり計画書から)

ビジョン：人と人が交流し、人と自然が共生するいつまでも安心して住み続けたいまち

スローガン：やりたいことを、仲間と一緒に、楽しく、長く活動を続けていこう！！

■2023年度 まちづくり9年目、新たなスタートへの準備■

重点ポイント)

- ・くすのん広場の継続実施（まちづくりアンケート結果・分析→チーム・インフラ運営）
 - ・2022年度くすのん広場からの事業提案を今年度事業に積極的に反映
 - ・いつでも誰でも参加しやすい環境 「楽しそう、面白そう、やってみよう」
→「やりたいこと」が出来れば、それを活動へとつなげていく。
- ・校区自主防災力の向上→地区防災コミュニティづくり
→その中心の本部組織づくり 訓練、研修を通して自助・共助力の強化
- ・コミュニティスクール（小学校との連携・協働で地域の子どもを育む）の推進
- ・地区内他団体との交流会を実施(情報共有・連携強化)
- ・多様なメンバーで新たなまちづくり計画書を作成する（完成は2024年度）
→新たな繋がり、活動の充実、次世代に引き継げる体制づくりを目指す

■全体事業計画■

3 大行事)

- ・9/16（土） 敬老会
 - ・10/14（土） 予備15（日） うおずみ祭り
 - ・2024/1/13（土） 予備日14（日） 左義長
- *但し、詳細な企画、運営方法については別途協議する

チーム・インフラ) 「くすのん広場」の継続運営

多様な人が参加しやすい環境を選び、今のコンセプトで継続的に開設する

広報)

- ・新規運営体制づくり準備委員会を設置 広報ツール：紙媒体+WEB
→年度内に仕組みをつくる
- ・ホームページ 随時
- ・LINE 毎週金曜日
- ・広報「まち協だより」 季刊（年4回）

校区防災事業)

校区防災コミュニティの中心となる校区自主防災対策本部の体制づくり

・・・共助 de17 が中心になって、地域メンバー確保、基本組織づくりを行う
特に重要な自助・共助を各家庭、自治会、まちづくり協議会本部がそれぞれの
役割を理解し連携し、校区防災力アップを目指す

- ・自治会防災担当者向け研修会を実施する
- ・校区3カ所で子どもから高齢者住民との懇談会（意見交換会）を2回実施する
- ・全体行事（うおすみ祭り、左義長）で防災・減災啓発活動を実施
- ・2023年度、9月検証訓練と3月の校区全体防災訓練
→次年度から7月実施に向けての準備・・・内容は共助 de17 中心にまとめる
- ・要支援者対策も含め各自治会の防災力アップに向けサポート
- ・避難所運営用備品の充実(トイレ・水・炊き出し・睡眠道具)
- ・「防災だより」の発行

小学校と連携してコミュニティスクールの運営)・・・別紙資料参照

生活、総合学習共通テーマ：「地域の子どもは地域の宝」

長い歴史・文化が残る地域の今、昔を知り

地域に愛着を持ち、地域で活躍できるような人づくり

各 部 会 計 画)

健康・福祉部会 ～いつまでも元気で明るく生きるための健康増進を目指す～

- ・きずなサロン楽しく役立つテーマを取り上げたくさんの人が集える場所づくり
月1回第2水曜日に開催
- ・元気アップ体操で健康づくりやフレイル予防に 毎月、第2、4木曜日実施
- ・市の出前健診の実施 11月に実施予定
- ・地域内他団体等との交流・連携
まちなかゾーン会議への参加(随時)
- ・地域住民のつながりを広める活動
あいさつ、声かけ運動の推進(まち協全体活動と連動)
- ・新しいメンバーを増やし、遂行体制の強化を図る。

安全部会 ～地域のみんなで安全安心、そして信頼が肌で感じられるまちづくり～

- ・あいさつ運動の実施
児童・生徒・地域の人々といつでも
- ・みんなで見守る活動
スクールガード活動 ～登下校・学校園の見守り、校外学習の見守り～
ながら見守りの実施～交通安全・防犯を地域全体で～
広報・啓発(HPや青パトからテープでの放送を検討)も実施
- ・3部会(自然環境歴史・健康福祉・安全)の協働活動
校区クリーンアップ作戦 年3回開催予定
- ・青パト乗車での防犯活動 月1回

自然・環境・歴史部会 ～ふるさと自然と文化を体感しながら
守り続け誇りに思えるまちづくり～

今年度から歴史と自然環境に分かれ、その下に3チームを作り連携しながらも
それぞれ自主的に活動を進める

自然環境)・・・みんな de 里山あそびチーム

- ・仮「みんな de 里山あそび」チームを立ち上げ、順次メンバーを増やす
主に金ヶ崎公園での各種自然体感活動を行う
里山保全、自然観察、親子自然体験などを企画、運営
- ・地域ゴミの削減に取り組む
魚住小校区クリーンアップ作戦の継続実施 ゴミ減量推進委員との連携も
ごみ捨てマナーキャンペーン、家庭ゴミ減量などの啓発
- ・コープこうべ主催のフードドライブ事業に協力

自然環境)・・・鴨池掘割緑地整備チーム 緑化公園課に公園愛護会として登録

浜西自治会・高年クラブ、部会員、地域住民で構成し月2回定期的に清掃活動を実施

歴史文化)・・・歴史チーム

- ・魚住小学校区の歴史・文化を掘り起こし、地域住民と共有 地域の史跡のアピール
◎看板新設 ◎設置済看板(7カ所)の管理〈草刈・清掃〉
近隣地域の史跡探訪 看板を巡るウォーキングイベントを開催
- ・「うおずみ学講座」を引き継ぎ、まち協主催で開催(11年目) 11月に2回
共通事業 部会研修会実施

ふるさと・未来(子どもを育む)

- ・みんな de 菜園 土づくり、苗植え、種まき、草引き、収穫、収穫祭など
年間を通じて参加者主体の楽しく、美味しい菜園活動を実施
地味で大変な土づくりなどの作業を担う菜園 PAPA のメンバー増を計る
- ・みんな de お勉強 毎週水曜日 14時半～1年～3年 15時半～4年～6年
各学年10名定員で細やかに対応 春休み、夏休み、冬休みにお楽しみ会実施
- ・こども夢文庫 開設2年目 更なる利用拡大を進める
活動時間は週2回に増やし毎週火曜日/午前、午後 毎週金曜日/午前実施
- ・喫茶くすのき 自主事業 毎週火曜日から金曜日 9時30分～13時30分まで
今年度からモーニングセットも再開 夏休み、冬休み、春休みも営業
～地域の人にもっと居場所、交流の場として活用してもらえるように～
- ・みんな de ごはん 今年度再開に向け検討
～みんなで作って食べて片付けをして世代間交流を楽しめる場づくり～
- ・通学路安全対策会議の継続開催 大道池工事、長坂寺県住工事
まだ2年以上かかる予定 必要な時メール配信や会議などを開催する
- ・魚住東中 トライやる・ウィーク 5、6名受け入れ
- ・清水高校 2年生 インターンシップ 1名受け入れ
人環 ボランティア部との交流